もう一つの戦い五輪でラジル・リオ五輪

ブラジル リオデジャネイロでの活動家団体「コミテ・ポプラ」によると、 $2009 \sim 2015$ 年までの間に 2 万 2000 世帯(7 万 7000 人以上)がリオで強制退去を強いられた。この団体は、2 大イベントに関連したインフラプロジェクトの直接的な結果として、6000 世帯以上が住居を失うか、今後失う可能性があるとしている。(The Huffington Post Japan 2016 年 7 月 13 日より) オリンピックによる都市再開発によって大きく影響をうける人々に関わった来日中のジゼレ・タナカ氏に、リオデジャネイロでの経験を聞きます。

日 時 **2017** 年 2 月 23 日 · 木 19:00-21:00(18:30 開場)

ゲスト ジゼレ・タナカ (Giselle Tanaka)

リオデジャネイロ大学都市計画研究所所員。リオ五輪の対抗イベント『JOGOS DA ECLUSAO(排除のゲーム)』主催者のひとり。

会場:日本建築家協会 1階建築家クラブ(東京都渋谷区神宮前 2-3-18JIA 館)

MAP http://www.kenchikuka-kaikan.jp/?page_id=15

会費:500円(要申込)

申込・問合せ

https://ssl.kokucheese.com/event/entry/454345/

主催:神宮外苑と国立競技場を未来へ手わたす会

